



図書館だより



2020年7月号 NO. 368

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

TEL 0293-42-1451

通勤・通学、電車の中での読書はいかが？

最近、月に何度か電車で通勤しています。車での生活に慣れていましたが、電車での移動は、思いのほか快適です。この時間を使って、趣味と仕事をかねた読書。電車の中で、本を開くのは、ずいぶん久しぶりです。最初はちょっと気持ち悪くなったりしていましたが、すぐに慣れ、今では、なかなかとりかかれなかった本を、次々に攻略しています。電車読書をしていて、つくづく思うのは、「読書は読み始めが大事」、ということです。実用書と違い、小説の場合は、物語の世界に入るために少し時間がかかります。それが、電車に乗っている間の時間がちょうど良いのです。降りる駅に着くと「ああ、もう着いちゃった」と続きが読みたくて残念な気分。また続きは帰りのお楽しみです。

ところで、ふと回りを見ると、電車の中に高校生がたくさん乗っていますが、本を読んでいる人が一人もいません。スマホでも読めるのですが、どうでしょうか。コロナウィルスのおかげで、今年は電車通学もずいぶん遅れて開始されました。初めて電車で通学する学生もいるのかな。学校や家でも勉強や部活で忙しい毎日、すき間時間を利用して本を読んでほしいなあ…、などと考えながら、電車にゆられています。

by ビクトリア

《 図書館カレンダー 》 印は、休館日です。



★ 開館時間 午前9時30分～午後6時 ★



★ 2020年7月 ★

★ 8月 ★

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

★ 8月は、休まず開館します。★



★ YABOOKご紹介 ★

『 飛び込み台の女王 』

児童書 943ピ マルティナ・ヴィルトラー / 作 岩波書店

飛び込みという競技スポーツの世界を舞台にした物語。

カルラはナージャの憧れの選手。2人は親友、そしてライバル。カルラは、無口で目立たないのに、いったん飛び込むと全員を魅了する。「人生のすべてを詰め込みたい」という心からの願いが、カルラの飛び込みには強い輝きがあった。

この物語は、友達ナージャの視点から2人の友情とナージャの成長が描かれています。思春期にだれもが抱える悩み…。カルラも周囲からは完璧とされていて、心の中は不安だらけ。正解は何なのかは誰にもわかりません。

お家時間が増えて退屈な方、ぜひ本を手にして下さい。新しい発見が
きっとありますよ ♪(^_^)♪

by ドラ

★ 図書館員のひと一言 ★

「希林のコトダマ」

～ 樹木希林のコトバと心をみがいた98冊の保存本 ～

一般書 778シ 椎根 和 著 芸術新聞社

2018年9月に亡くなった女優の樹木希林さん。これまで、彼女について書かれた本が多数出版されてきました。それらの中から今回ご紹介するのは、「希林のコトダマ」という本です。生前、自宅に余分なものは一切置かず整理整頓を心掛けていた樹木希林さん。十数年前、著者の椎根さんが希林さんに「本をどういう具合にしているのか」とたずねたところ、「100冊以上は家に置かないの。あたらしく気に入った本、手元に置きたくなかった一冊がでてきたら、100冊のなかの一冊を人にあげてしまうの。だから、いつも100冊」と答えたそうです。なんと潔い！！

ところで、本ってどんどん増えませんか？ ある程度溜まったら処分しようと思ってもなかなか出来ず、困ったりしませんか？ 片付けの途中で、捨てようと思った本をその場で読み込んでしまい、全く片付けにならない！ということないですか？ これって私だけですか？（叫びㇿ）

（気を取り直して）さて、この本は、著者が希林さんの残した蔵書を借り受け、全て読んで書かれたものです。本の内容だけでなく、希林さんとの思い出やそれらの本との関わりなども書かれています。ある本には「96ヵ所以上の赤い傍線が引かれていた」とか、娘の也哉子さんの著書には「書評の切り抜きが入っていた」など、直接手にして見て読んだからこそその内容が書かれています。また、希林さん直筆の雑記帳の一部や自宅の写真なども掲載されています。

もし今、自分の持っている本を100冊だけ残すとしたら？

私は、どの本を残すのだろう…。

by みーやん

◇ JAL 機長たちが教えるコクピット雑学 ◇

一般書 687ジ 日本航空 / 編 JALブランドコミュニケーション

人間は、遙か彼方の時から空への憧れを持っていたような気がします、その憧れが飛び機械を創り出しました。その飛行機の操縦かんを握るキャプテンたちのコクピットの中かしか見えない景色、キャプテンだから知っている意外な事実など、あっと驚く雑学を紹介しています。

飛行機は安全な乗り物ですが、ちょっとした事故でも重大事故に繋がります、当然といえば当然ですが、どの機長も安全運航に対する意識の高さが窺い知ることができます。

by 左利き

◇ ピエタとトランジ〈完全版〉◇

一般書 913.6フジ 藤野 可織 / 著 講談社

トランジ、ものすごく頭の良い探偵。大抵のことは看破する。事件を誘発するという特異体質の持ち主。

ピエタ、トランジの相棒。行動派。トランジほどではないが、かなり優秀。ブレーキというよりむしろアクセル役。

へんてこな事件を扱いながら、(メロンソーダ殺人事件とか、海辺の寒村全滅事件とか)、どことなく無機質で、虚構的にバイオレンスな世界の中を、淡々と生きている。おもにふたりで。

ミステリと思いきや、足かけ70年にもおよぶ、女の人生と一風変わった友情のおはなし。

by ミカゲ

◇ 見つける 見分ける 鳥の本 ◇

児童書 488ア 秋山 幸也 / 著 成美堂出版

身近な野鳥について、解説と写真でわかりやすく書かれています。また、鳴き声も書いてあるので、写真をみながら鳥の様子を想像してみるのも楽しいかも。

※図書館では、年4回バードウォッチングをしていますが、今年度はまだ開催ができません。大北川の河原あたりから聞こえる鳴き声を聞きながら、この本を見ているだけでバードウォッチングをしている気分になれそうです。

by チッピー

◇ みずをくむプリンセス ◇

児童書 Eミズ スーザン・ヴァーデ / 文 ピーター・H・レイノルズ / 絵
さくま ゆみこ / 訳 さ・え・ら書房

アフリカでくらす女の子ジージーは、朝はやくお母さんと川へ水をくみにいきます。ずっととおく、何キロも先にある川まで歩きます。やっとたどりついた川の水は、どろのまじった ちゃいろい水です。ジージーたちは、その水を だいにだいに つかいます。だいにつかっても、水はなくなります。また朝はやくおきて、川まで歩かなければなりません。

ジージーのかなえたい夢はひとつ、つめたくて きれいな水のあるくらし。いつの日か、きっと…。

by みーやん



第66回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

☆ 課題図書は1人1冊、貸出期間は1週間です。 ☆

◇ 小学校低学年 ◇

913モ 山のちょうじょうの木のてっぺん
Eオレ おれ、よびだしになる
913ヤ タヌキのきょうしつ
Eタナ ながーい5ふん みじかい5ふん

◇ 中学校 ◇

913イ 天使のにもつ
933ホ 11番目の取引
319ユ 平和のバトン

◇ 小学校中学年 ◇

913マ 青いあいつがやってきた！？
933シ ねこと王さま
Eポリ ポリぶくろ、1まい、すてた
462ナ 北極と南極の「へえ～」くらべて
わかる地球のこと

◇ 高等学校 ◇

913.6ヤツ 廉太郎ノオト
933モ フラミンゴボーイ
740ア キャパとゲルダ

◇ 小学校高学年 ◇

Eヒロ ヒロシマ消えたかぞく
913カ 月と珊瑚
973フ 飛ぶための百歩
536タ 風を切って走りたい！



☆ 課題図書のほかにも、職員が選んだ『夏おすすめ図書』をリストといっしょに展示しています。「どの本を読もうかな？」と思ったときに、ご利用下さい。

お気に入りの1冊に出会えますように・・・。

『びばじょいふる』～創刊号から450号の歩み～

北茨城市を拠点に、1979年7月発行の創刊号から県北地域の様々な情報を発信し続けてきたタウン誌「びばじょいふる」が、2019年12月号(450号)で終刊となりました。図書館では、寄贈された「びばじょいふる」を展示しています。

県北地域の歴史や文化を知ることのできる貴重な資料となっています。

この機会にぜひ、ご覧ください。